



学校だより



令和4年1月31日
2月号
調布市立第一小学校
校長 川島 隆宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho/>

TEL042(481)7636

本当の勇氣

副校長 飯島 慶裕

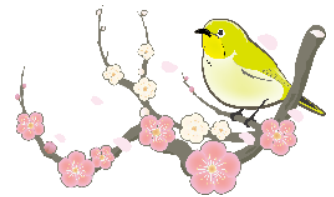
令和4年も早1か月が過ぎ、2月を迎えます。暦の上では間もなく立春です。吹く風はまだまだ冷たいのですが、日の光は日増しに強くなってきており、草や木は、着実に春に向けての準備を始めています。2月は、梅見月、初花月、雪消月、麗月、小草生月など、春を待ち望む気持ちの表れた別名が多いですね。

ところで、先月、調布ライオンズクラブの方々をお招きして、5年生を対象に「薬物乱用防止教室」を行いました。薬物乱用の恐ろしさは、乱用した本人の精神や身体上の問題だけにとどまらず、家庭内暴力などによる家庭の崩壊、さらには、自分の夢をも壊してしまいます。

子供たちは、薬物の恐ろしさを知識としては理解したと思います。しかし、日常の生活の中に潜んでいる誘惑や危険に対して、「NO!」と言えるのでしょうか。友達や先輩、職場の仲間などから、やってはいけないと分かっているが誘われたときに、「いやだ。」とはっきり言うのは、とても勇氣が必要です。周りの人から「勇氣がない」「弱虫」と思われたり、仲間外れにされたりするのではないかという不安に対して、自分の意思を保つのは難しいことです。たとえ仲間外れにされたとしても、してはいけないことを「絶対にしない」というのが「本当の勇氣」です。薬物乱用だけではなく、いじめや万引き、未成年の飲酒や喫煙など、悪いことをしようと誘われても、「しない勇氣」をもたなくてはなりません。悪いことをするのは、決して勇氣ではありません。

子供たちの悪いことに対して「しない勇氣」を支えるのは、家族や地域、学校との絆です。あいさつをはじめ、日頃からお互いに声をかけ、話しかけて絆を深めていくようにしたいものです。

最後になりますが、新型ウイルスのオミクロン株による第6波は、予想を上回る速さで感染が拡大しており、東京都では1月21日から2月13日まで新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置を適用しました。今回の大きな波は、本校にも押し寄せてきており、感染拡大防止対策を徹底しながら教育活動を進めているところです。新型ウイルスとの戦いは厳しい冬の状況ですが、家庭や地域、学校で力を合わせて乗り切り、子供たちの待ち望んでいる春がくることを願っています。



2月の生活目標 **自分の体を大切にしよう**

自分が健康でいられることは普段はあまり考えませんが、とても素晴らしいことです。だからこそ、自分の体をよく知り、大切にしてほしいと思います。

新型ウイルス感染症が拡大しています。マスクを正しく着用したり、手洗いをこまめにしたりして感染症対策をしっかり行い、温度に合わせて衣服の調節ができるようにしましょう。